

議会せきがはら

第149号



「大砲の合図で “いざ・出発”」

(5月18日 第9回古戦場ウォーキング)

3～5頁 ◆3月定例会

6～10頁 ◆一般質問

11頁 ◆委員会報告・議会日誌

12頁 ◆5月議会臨時会

議会構成決まる

議長
副議長
監査委員

氏 氏 氏
樹 正 松
司 健 子
光 義 室
井 安

就
任



議長
松井 正樹氏

選挙結果は次のとおり

議長	松井 正樹	8票
副議長	田中 由紀子	1票
	子安 健司	8票
	田中 由紀子	1票

平成26年5月8日に第二回町議会臨時会を開会しました。正副議長の改選を行い、議長に松井正樹議員、副議長に子安健司議員を選出しました。

議長就任のあいさつ

山々の緑が一段と濃くなり、自然の生命の息吹きを鮮明に感じる季節となりました。町民の皆様方には、ご健勝で過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、この度、五月八日の臨時議会におきまして、議長という大役を仰せつかりました。身に余る光栄でありますと共に、その責務の大きさと重さをひしひしと感じております。もとよりの浅学非才の身でありその器ではないことは承知の上ではありますが、全身全霊をかけ職務を全うする覚悟であります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、国や県においても財政的に厳しい状況が長年続く中で、当町においても歳出の削減と歳入の確保に力点を置いた行財政運営を取り組んでいるところであります。しかし、景気は依然として厳しい状況で、更には、先頃発表に

なった2040年の総人口、若年女性の変化率の数字には驚くべきものがあり、早急な過疎化の歯止め対策が必要と考えられます。その中で、関ヶ原中学校の新校舎竣工は明るい話題といえます。本年7～8月に引越しが予定されており、生徒たちは2学期より真新しい校舎で勉学に励みます。また、新観光協会の発足も明るい話題です。駅前観光交流館の建設と共に、観光のまち関ヶ原の新たな原動力となることを期待しております。しかしながら、厳しい課題として積年の関ヶ原病院の健全改善化は未だ解決できぬままであり、議会、行政、町民が一丸となって我々の地域医療の要である病院運営改革に努力が必要と考えます。私も議員も更なる研鑽を重ね、議会の力を結集し町民の皆様方から流石の『議会力』といわれるほどの頑張りを見せることができればと考えております。

最後に、先頃発表に

皆様のご健勝、ご多幸をご祈念いたすと共になお一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。ご挨拶いたします。



監査委員
室 義光氏



副議長
子安 健司氏

○平成26年度予算を可決

予算総額 100億1,186万円 (前年度比1.0%増)
 一般会計 43億4,380万円 (前年度比4.9%減)
 特別会計等 56億6,806万円 (前年度比6.1%増)

平成26年度予算の編成にあたっては、町政を取り巻く状況は誠に厳しいものがあり、懸案事項が山積する中で、今後の財政状況を見極めつつ、地域の特色を活かし、真に必要なことを重点的かつ効率的に推進し、財政危機に陥らないように注意を払い、創意、工夫をもって、本町が生き抜いていけるまちづくりに向けて取り組んでいくことを旨とし、的確に事業を選択し、予算編成されました。

平成26年度予算

平成26年第1回定例会は、3月11日から19日まで9日間の会期で開かれました。本会議では人事案件や条例の制定及び一部改正、補正予算、平成26年度予算など42件の重要案件について審議を行い、原案のとおり可決しました。

平成26年度 各会計別予算額一覧

会計別	平成26年度	平成25年度	増減額	増減率(%)	
一般会計	43億4,380万円	45億6,800万円	△ 2億2,420万円	△ 4.9	
特別会計	後期高齢者医療	1億470万円	1億440万円	30万円	0.3
	国民健康保険	10億1,630万円	10億1,080万円	550万円	0.5
	介護保険	6億8,150万円	6億3,590万円	4,560万円	7.2
	介護サービス事業	1億4,110万円	1億3,380万円	730万円	5.5
	玉農業集落排水事業	1,810万円	1,710万円	100万円	5.8
	今須農業集落排水事業	4,550万円	3,620万円	930万円	25.7
	公共下水道事業	5億240万円	4億5,120万円	5,120万円	11.3
企業会計	水道事業	3億7,258万円	4億404万円	△ 3,146万円	△ 7.8
	病院事業	27億8,588万円	25億5,012万円	2億3,576万円	9.2
計	56億6,806万円	53億4,356万円	3億2,450万円	6.1	
合計	100億1,186万円	99億1,156万円	1億30万円	1.0	

※予算の内容等については広報せきがはら5月号をご覧ください。

●一般会計予算質疑(抜粋)

質疑

駅前観光交流館を建設するにあたり、観光客が何人、町民が何人というマーケティング調査はされるのか。特産品をどのように拡大していくのか。

回答

駅での利用客数は町政要覧にてわかるが、マーケティング調査は必要と考える。また、既にある特産品も活用し、関ヶ原ブランドの商品もそろえながら販売できるようにしたい。

●介護サービス事業特別会計予算質疑

質疑

介護サービス居宅支援、介護予防等この事業を一生懸命やってなぜ医療費が減らないのか伺う。

回答

早期の予防が非常に大事で、日頃からの予防することによ

り治療費が抑えられると考え
る。

●公共下水道事業会計予算質疑

質疑

浄化センター長寿命化計画
策定に係る技術的援助協定料
及び下水道総合地震対策計画
策定に係る技術的援助協定料
は、具体的に施設改修の指導
等、どういう方向になるのか。

回答

浄化センターについて、大
きな震災が発生しても稼働で
きるよう整備する必要があり、
今後、浄化するための施設、
設備について改修を含め計画
を作成していく。また長寿命
化計画策定に係る技術的援助
協定料について、備品も含め、
どのような形で手を加えれば
長く持つのか検討し計画を策
定していく。

●水道事業会計予算質疑

質疑

26年度予算は赤字予算と
なっているが、再来年以降ど
のような形になるのか

回答

実際の吸水量自体が年々下
がっている状況の中、来年度
以降も給水収益が伸びること
は考えられないが、給水収益
のバランスをみながら経費の
節減に努めていきたい。

●病院事業会計予算質疑

質疑

医療機器購入について、部
品供給も踏まえ再リースが組
めないか。

回答

リースと起債で検討したが、
起債償還負担は一時的に大き
いが、国保からの補助金があ
るので購入の方向で考えてい
る。

平成25年度一般会計補正予
算(第8号)の専決処分の承
認について

除雪車による接触事故の損
害賠償額12万2千円を追加す
る平成25年度関ヶ原町一般会
計補正予算の専決処分の報告
を受け承認しました。

平成25年度補正予算

☆今須農業集落排水事業特別
会計への繰入金の変更

使用料収入不足のため、一
般会計からの繰入金を次のよ
うに変更するものです。

変更前

2,456万5千円

変更後

2,544万7千円

☆公共下水道事業特別会計へ
の繰入金の変更

建設費の減額のため、一般
会計からの繰入金を次のよう
に変更するものです。

変更前

1億9,220万8千円

変更後

1億9,140万8千円

総額4,685万2千円を追
加するものです。

☆水道事業会計資本金の額の
減額について

会計制度の移行に伴い、資
本金の額を修正するものです。

☆介護保険特別会計補正予算
(第3号)

介護サービス給付費、介護
予防サービス給付費、高額介
護サービス給付費、特定入所
者介護サービス費等これまで

☆一般会計補正予算(第9号)

主な歳出については、参議
院議員選挙費、児童手当の減
額、国保・介護・下水等の各
特別会計への繰出金の額の変
更、中学校用地購入費、農業

の支払い状況により各給付費
等の増減調整を行った結果等
により総額4,599万2千
円を追加するものです。

施設の災害復旧費の減額等各種
事業の執行状況による不用額
の減額調整。歳入については、
固定資産税、地方交付税及び
中学校関係の国庫補助金等の

☆介護サービス事業特別会計
補正予算(第2号)

人件費のみの調整額168
万8千円を追加するものです。

増額、児童手当補助金、基金
繰入金、臨時財政対策債等、
総額2億24万1千円を減額す
るものです。

☆今須農業集落排水事業特別
会計補正予算(第3号)

管路等改修工事費の減など総
額43万円を減額するものです。

☆国民健康保険特別会計補正
予算(第4号)

一般被保険者療養給付費の
増額、基金積立金などにより、

☆公共下水道事業特別会計補
正予算(第1号)

事業費確定に伴い、幹線管
渠及び面整備工事費3,45

0万8千円の減、上水道布設
替え工事負担金580万円の
減額等、総額4,235万5
千円を減額するものです。

☆水道事業会計補正予算（第 1号）

資本的収入では、企業債の
減額、下水道工事に伴う配水
管布設替え工事負担金の減額、
資本的支出では、野上地下内
水道工事に伴う排水管布設替
え工事等の減額などを内容と
するものです。

☆病院事業会計補正予算（第 2号）

収益的収入では国保調整交
付金70万円の増額、資本的収
入では県地域医療確保事業補
助金300万円の減、企業債
100万円の減額、資本的支
出では医療機器購入費30
0万円の減、奨学金貸付金
300万円の減額等を内容と
するものです。



人事案件

☆固定資産評価審査委員会委
員の選任

任期満了に伴い、引き続き

選任することに同意しました。

金森 好美 氏

（大字関ヶ原）

☆教育委員会委員の推薦

二名の方の辞任に伴い、後
任に次の方々方が推薦されたの
で、議会として適任である旨
答申しました。

前任者

文平 泉氏（12月31日付）

山崎悦生氏（3月31日付）

後任者

中川敏之（垂井町）

高木清朝（大字関ヶ原）

条例関係

地方自治法の一部改正及び
地域主権改革一括法による改
正

関する特別措置条例

☆関ヶ原町監査委員条例の一
部を改正する条例

☆関ヶ原町職員の給与に関す
る条例の一部を改正する条例

☆関ヶ原町子育て応援給付金
支給条例

☆関ヶ原町福祉医療費助成条
例の一部を改正する条例

☆関ヶ原町ひとり暮らし老人
お年玉支給条例を廃止する条
例

☆関ヶ原町国民健康保険条例
の一部を改正する条例

☆関ヶ原町企業立地促進条例
の一部を改正する条例

☆関ヶ原町道路占用料等徴収
条例の一部を改正する条例

☆関ヶ原町営住宅管理条例

の一部を改正する条例

☆関ヶ原町消防団員の定員、
任免、給与、服務等に関する
条例の一部を改正する条例

☆関ヶ原町非常勤消防団員に
係る退職報奨金の支給に関す
る条例の一部を改正する条例

☆関ヶ原町土地開発公社の清
算結了について

その他の議案

☆関ヶ原町土地開発公社の清
算結了について

関ヶ原町土地開発公社の清
算人会において、清算認定と
清算事務報告を行い報告する
ものです。

☆損害賠償の額の決定につい
て

除雪車による接触事故に伴
う損害賠償の額を定めるもの
です。



一般質問 町政を問う

町政に関して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、時には是正を求め、町政をより良い方向へ導くものです。



小谷 清美 議員

質問1

関ヶ原町の財政状況について

問

平成25年度一般会計で歳入の学校施設改善交付金1億3千万円、地域の元気臨時交付金が4億7,140万円交付された。また、減債基金の繰入金の減額、財政調整基金繰入金の減額、関ヶ原中学校建設事業債の減額となったことはありがたいことである。また、平成25、26年度の関ヶ原中学校建設事業費12億6,510万円のうち62%が国・県支出金となり大変ありがたいことである。しかし、平成16年度から26年度末までの地方債残高見込み

は、一般会計、特別会計あわせて100億円に限りなく近く、毎年返済する償還金も両会計で6億数千円以上となり、まさに町財政は火の車になりつつある状況である。町長の町財政に対する認識を伺う。

基金残高から見ると、平成26年度末予定では、15億円超あるうち、廃棄物処理整備基金、教育施設基金、減債基金は取り崩しができないと考えられている。財政調整基金3億5,600万円があるのみであるが、駅前観光交流館事業8,000万円、中央公民館と陣場野町民交流広場事業5億円のうち60%の3億円が必须要となり財政調整基金はゼロに近くなる。町長は日頃、町財政は依然として厳しく、欲しいもの必要なものは精査したいと述べられているが、何をどう精査して基金に積み増ししていけるのか。財調減債基金はそれぞれ最低何億ほど必要と考えているのか伺う。

答〔町長〕

町政に対する認識については、人口の減少及び少子・高齢化や企業の業績を受けやすい状況等により、安定した税収が見込めない状況にあり、また、近年の公共施設の改築等により起債が膨らみ、町財政は大変厳しい状況にあると認識している。欲しいもの必要なものとの精査については、懸案事項の山積する中で、安全安心に資するもので緊急度の高い事業を優先的に予算配分を行うよう配慮している。今後の基金の積み増しについては、現状では基金を崩している状況であるため、ここ1〜2年は積み立ては行えないが、余裕があれば積極的に積み立てに努力していきたい。財政調整基金については、一般的に標準財政規模の10%が目安とされており、関ヶ原町は3億円程度は必要であると考ええる。減債基金については、対応できる程度の基金残高が必要と考える。

基金残高から見ると、平成26年度末予定では、15億円超あるうち、廃棄物処理整備基金、教育施設基金、減債基金は取り崩しができないと考えられている。財政調整基金3億5,600万円があるのみであるが、駅前観光交流館事業8,000万円、中央公民館と陣場野町民交流広場事業5億円のうち60%の3億円が必须要となり財政調整基金はゼロに近くなる。町長は日頃、町財政は依然として厳しく、欲しいもの必要なものは精査したいと述べられているが、何をどう精査して基金に積み増ししていけるのか。財調減債基金はそれぞれ最低何億ほど必要と考えているのか伺う。

再質問

問

① 病院事業、上水借入金残高が膨らみ今後起債に頼らなければならぬ事業がある中で、毎年の償還金もピークに達していると思うが、投資的経費の一部凍結とか半減すべきではないかと考える。

そこで、次の項目を伺う。
a 平成21年度から25年度までのヤギ飼育、乳製品開発事業に総額いくらかあったか。
財源内訳はいくらであったか。

b ヤギアイスの売り上げは合計いくらかであったか。
c 町に対する経済効果はどれくらいであったか。

② 駅前観光交流館事業について、建物は関ヶ原らしい簡素なもので良く、利益が上げれば増築すれば良いと思うが、運営に大きな不安がある中で交流館事業の8,000万円のうち建設

費6,000万円支出する

ことはヤギ事業の二の舞にならないかと危惧するが、町長の考えを伺う。

③ 人件費について、今後再任用職員が増えることは容易に想定される中で、再任用職員の身分が公務員のままとしたら全体の職員定数は見直すべきと考えるが町長の見解を伺う。

④ 毎年の消耗品について、学校、保育園等の出先についてどのように管理されているか伺う。

⑤ 病院事業の維持業務委託について、窓口業務は臨時職員では対応できないのか、全面委託にしなければならないのかの検討はしたのか伺う。

⑥ 26年度予算の中で、一般会計からの操出金、出資金、病院も含めて7億5千万円は町全体の予算の中で非常に大きい、財政計画・事業計画をしっかりと立てるべきと考えるが町長の考えを伺う。

答【町長】

全体について、極端な言い方をすると金がないから事業はやめろということになるが、やはり行政である限りは、町民の福祉の向上・発展を考えたときにはある程度やむを得ないという面があることもご理解いただかねばならない。

答【産業建設課長】

a ヤギ飼育事業21～25年度までの事業費について、9,326万円で内訳として、特定財源5,075万6,000円、約54%、一般財源4,250万4,000円約46%である。

答【地域振興課長】

b 当初の21年度は売り上げはなく、22年～25年度まで約3,570万円。補助金が2,170万円、一般財源3,100万円で合計が8,800万円で、割合は経費の約70%が売り上げである。

答【町長】

c ヤギの飼育にかかる費用は大きいものがあり、それに対するアイスの販売額が少ないという実質であるが、関ヶ原の土産物としてヤギアイスが大きなウエイトを占めている。

② 駅前観光交流館については、民間の力を借りて経営する方向で、今後の運営方法を検討しているところである。

③ 職員定数について、再任用職員は定数の外づけという位置づけにさせていたただく。

④ 現在、消耗品等は各施設で購入・管理している部分もあり今後は管理徹底し無駄な経費の支出がないよう努力する。

答【病院事務局長】

⑤ 管理は総合受付のため、ひとつの業務だけでなく兼務のかたちでお願いをしている。

答【町長】

⑥ 必要最小限、また将来を見越した形の中で、財政状況を考えながら執行をさせていただく。

再々質問

問

駅前観光交流館の管理運営

には、運営事業者を募ってみるなどで力をあわせられるように考えねばならない。町全体の課題について、特に財政については、入ってくるのが限られるのであれば出るほうは少しでも減らす方法を考えてもらいたい。収益の上がる事業については民間の力を借りるとか思いはあるが町長のご意見を伺う。また、グリーンウッド、キャンプ場等収益の上がる部分については、いかに売り上げを上げるか、また、いかに経費を減らすかを考えて事業をやらなければならぬと思うが町長のご意見を伺う。

答【町長】

駅前観光交流館の管理運営については、公設民営を前提に取り組みを行いたい。民間の力がどのように結集し、運営に力を合わせていけるかが今後の課題である。



子安 健司 議員

質問1

関ヶ原病院の経営改善について

問

現在岐阜大学との寄附講座の開設、送迎バスの導入、病棟構成の適正化など実施検討されているが、どれも大きな収支の改善、赤字額の削減見込みはない。平成26年度予算においても赤字に対する具体的な対策が全く示されてなく、危機感を感じ取ることが

できない。地域医療も大切であるがこのまま税金からの繰り入れを続け累積赤字が増えていくのでは町財政自体が危ぶまれると危惧するが次の項目を伺う。

① 病院内で診療科ごとの支出について、採算性についてのチェックはされているか。町長ほか関係職員は把握し対策を考えているのか。

② 全体の費用の中で、人件費の占める割合は平均56%程度であるが、自治体病院の平均は50%程度と聞く中で、関ヶ原病院は少し高いが、理由を把握されているか。

③ 地域医療の確保には、町からの持ち出しを無しにしていかねばと町長は述べられているが直近の5年間で、町からの繰り入れが約13億8千万円以内5億円は交付税措置額である。差額が町からの持ち出しであり年間1億5千万円以上の赤字削減となるが数値目標と

して取り組むと理解してよいか、目的達成の具体的な改善方法について町長の考えを伺う。

答〔町長〕

① 採算性のチェックについては、病院改革プランの間見直しの平成22年度に行っているが毎年は行っていない。

部門別においては第2次病院改革プランの作成時にも実施していく。

② 人件費の占める割合が高い理由として、医業収益が下がると人件費率が上がるという状況になっている。平成20年度以降医業収益が下がり、人件費率が上昇しており、19年度までと比べると5%程度上がっていると考える。

③ 病院も公営企業であるから、原則的に独立採算でいくことが望ましいが、現状は町からの繰入金を入れなくても1億7千万円の赤字

である。第一に赤字決算とまらないようにすること。

また町からの繰入金を交付税と借入金の返済ルール分を入れて赤字にならないようにすることが現状からの目標である。改善方法として、寄附講座の開設、発達

外来の充実ということ、大垣市民病院との連携を行っている。デイサービス機能の導入において収益を増やすと共に、病床数の削減、病棟の再編、事務事業の効率化等の実施に向けての取り組みを行っている。

① デイサービス機能の導入について、病院の事業として、病院会計の中で行われるのか。

スタッフについても、現在の病院内のスタッフで行われるのか。収支、利益についてどのくらいを見込まれているか。

② 人件費について、男性行政職の人数は、24年度は、四名だったが、25年度は五名に増員をされたが、全適に向けての準備のための増員と理解しているが、全適

が白紙になった現在は、もとの4名にもとさないのか。採算性のチェックについて毎年行うべきではないのか。

③ 例えば、町内に歯科がたぐさんあるのなら、民間に任せて、他市町からの患者もおみえになる発達外来や寄附講座を開設された運動器疾患やリハビリ、など、

特色ある診療科に力を入れて病院のカラーを出すのも大切ではないか。採算性のあわない診療科の廃止も仕方がないのではないか。全体の採算性を上げるということが経営感覚をもった病院運営ではないか。対策の方法を町長に伺う。

① 今回のデイサービスの導入は社会参加型の地域交流型で、新しい取り組みのひとつの手法である。国、県等の今後の方向性もみながら27年度には本稼働できるように採算性を見ながら進めて行きたい。会計処理について、介護事業は病院事業の会計の中に含んでいる。新会計制度の中で公認会計

答〔町長〕

② 職員体制について、1名増員して取り組みをしたが、十分でないことからもう一度課題整理等あたらせたい。

採算性のチェックについて、今後の経営状況を毎年できるような体制に持って行ければいいと考える。

③ お客様が自由に行かれるわけだから病院歯科の状況も確認しながら検討し、採算性を全面に出し、取り組んでいきたい。

答〔病院事務局長〕

① 今回のデイサービスの導入は社会参加型の地域交流型で、新しい取り組みのひとつの手法である。国、県等の今後の方向性もみながら27年度には本稼働できるように採算性を見ながら進めて行きたい。会計処理について、介護事業は病院事業の会計の中に含んでいる。新会計制度の中で公認会計

士と相談しながら進めていく。

再々質問

問

これから先、診療科の廃止、縮小は免れないと思うが今後、経営の見直しに経営コンサルタントや各方面の第三者等と改善策を考えることも必要ではないか。期限を決めて具体的な対策を立てることも必要でないか町長の考えを伺う。

答〔町長〕

診療科の廃止、縮小は検討課題と認識している。公立病院の経営が苦しいのは、当町だけではないと認識をしているが、経営コンサル等の指導はいただいております。より一層の努力をしていく。期限については若干の時間の猶予をいただきたいと思います。



田中由紀子 議員

質問 1

人口少子化対策急務
早急な対策を

問

次の項目の考えを伺う

- ① 人口問題、少子化問題に対する町長の認識を伺う。
- ② 新年度予算に住宅施策がないが、分譲等の施策は早急に実施すべきでないか伺う。

答〔町長〕

① 町内の人口減少は、町の活性を減衰させる大きな要因である。将来の町の発展を考えると、住宅施策、福祉、医療、教育等総合的な要因を考える必要がある。住宅施策について、土地開

発公社が解散になった今、多くの検討課題がある。

再質問

問

人口問題に危機感が伝わらないが、期限を切ってあたっていたいただきたいが伺う。

答〔町長〕

私自身は危機感を持ってやっている。どのような形でできるのか職員には研究を指示している。人口減少の傾向の中で民間レベルの活動にも期待をしているところである。

再々質問

問

公社を解散したことで問題はあろうと思うが早急に取りくむべき施策なので、期限を区切るということについて伺う。

答〔町長〕

財政的な問題も含めて検討させていただいている。

質問 2

介護保険について

問

① 介護保険は平成12年度から始まり、保険料の基準額2,800円から3,700円に引き上げられ、27〜29年までの返済をすべて保険料で賄う場合、保険料の基準額はいくらになるのか。

② 財政的に、国庫負担金が増えない中で一般会計からの繰り入れに足を踏み出しているのか伺う。

③ 要支援の認定者を保険給付からはずし、市町村に丸投げする制度改革について町はどう受け止めているのか伺う。また、病院北棟に新たに作るデイサービス

答〔町長〕

① 平成26年度介護保険特別会計では、岐阜県財政安定化基金から2,100万円を借り入れる予定をしております。返済する金額は、その間の保険料に260円から270円程度増えると考え

② 市町村の負担率は介護保険法で定められており、法定外繰り入れを行う考えはない。制度改革については、自助と互助を高めることが費用負担の減少につながる

③ 要支援の認定者を保険給付からはずし、高齢者ができるだけ自宅で生活できるように支援体制を構築し

地域支援事業に力を注いでいく。

③ デイサービスの全体像について、サービスの利用者が目標に向かった利用計画を立て、目的をもって自ららしく生きていただくためのセンターとして計画をした。医療から介護へ移行の

高齢者、今後の要支援者への介護支援事業として行っていく。オープンは秋を目途に準備を進めており、定員20名、15名程度の利用を見込んでいる。27年4月に本格稼働できるようにしていきたい。

答【町長】

国の財政状況も厳しい中で、国の財政状況も厳しい中で、の保険制度でありますので、ご理解を賜りたい。

質問3 関ヶ原駅のエレベーター設置と駐車場について

問

3千万円足らないとしたとき、基準額に340円増えるのか。

答【町長】

見当違いである。現状を過小評価しすぎた結果今回の借り入れに繋がったということである。

再々質問

問

保険料を値上げするのか、サービスを削るのかしかないみたいで国庫負担金を増やしてもらいたいが何う。

再質問

問

財政的に難しいと思うがJRと相談するなり調査することも必要ではないか。

駐車場について、そのまま使う方法もあると思うが何う。

答【町長】

財政状況がよくなった段階で検討する課題である。

不定期利用者の対策は経費を考えたら踏み込みにくい課題であることは理解いただきたい。

再々質問

問

駅の設定も観光客が利用し易くなる一つの方策ではないか。駐車場については無料にし、チェックをするとか予算のかからない方法でできるのではないか。

答【町長】

エレベーター設置については、今できるような財政状況

ではないという認識でいる。駐車場においては定期利用者との均衡あるサービスになるか懸念いたすところであり実施は考えていない。



澤居 久文 議員

質問1

職員との意思疎通について

問

西脇町政が1年あまり経ち、町のリーダーとして今どのような心境か。町長就任時に「町民との対話と融和を図る」と述べられているがその前に職員との意思疎通が必要不可欠と思うが、組織の完成度を何う。

答【町長】

町政の舵取りの難しさを実感している。各課の施策の推進内容に指示を行い協議しながら施策の円滑な推進に努めている。細部にわたっての意思疎通について不十分などところもあるが今後も円滑な措置運営に努めていく。組織の完成度は6、70%ではないかと思う。

再質問

問

一般論で、リーダーシップを発揮するには、総合的な知識があること、部下をいかにうまく使うか、部下に一度任せたら絶対口を出さない、と言われているが、町長の考え方を何う。また、職員研修の内容はどのような研修を行っているか何う。また、全職員は町内の地理を知っているか何う。

答【町長】

リーダーシップのことにつ

いて、全てできると言い切れないと反省をしている。職員を信用し実施できるよう努力をする。職員の接遇研修、直接の業務に関する研修等充実を図る必要があると考える。

町内の地理について、デスクワークが殆どの職員もいるが、機会を捉えて町域を見させることも必要と考える。住民が主人公という中で仕事をさせていたたくという位置づけにおいて意識改革をもっと進めていく努力をさせていたたく。

再々質問

問

課長が知らない間に、上司の決裁がおりていたと聞かす。越権行為である。組織がくずれると思いが何う。

答〔町長〕

あつてはならないことである。今後ないように再度徹底をさせていただく。

委員会報告

議会運営委員会

2月27日

○3月議会定例会の会期日程等について協議決定した後、総務課長より提出予定議案の説明を受け、質疑を行いそれぞれの回答を得た。

総務民生常任委員会

3月5日

○3月議会定例会の提出予定議案の概要説明を総務課長より受けた。人事案件、条例改正、権限委譲等多数の議案の説明を担当課長から受け各委員より随時質問を行い、その都度適切な回答を得た。

産業建設常任委員会

3月6日

○3月議会定例会の提出予定

議案の概要説明を総務課長より受けた。条例改正、権限委譲等多数の議案の説明を担当課長から受け各委員より随時質問を行い、その都度適切な回答を得た。

総務民生常任委員会

3月13日

○要支援者を介護予防給付から外すことに反対する請願について、住民課長等の意見も聞き審議を行った。国の施策は、要支援者に介護保険特別会計予防給付で行ってきたサービスを地域支援事業に移行するもので、平成29年4月から完全実施となる。

町としても、平成26年度から現在の予防給付に変わる事業や認知対策も含めた高齢者全体への支援体制を構築していく予定であり地域の活性化に繋がれば良いと考えているとのことであった。現在国においても審議中であることもあり、『採択』『不採択』の結論に至らず、継続審査とした。

議会活動日誌

〔2月〕

- 14日 西南濃町村議会議長会
- 27日 議会運営委員会

〔3月〕

- 5日 総務民生常任委員会
- 6日 産業建設常任委員会
- 7日 関ヶ原中学校・今須中学校卒業式
- 8日 関ヶ原町老人大会
- 11日 第一回議会定例会(初日)
- 13日 総務民生常任委員会議会勉強会
- 19日 第一回議会定例会(最終日)
- 26日 関ヶ原小学校・今須小学校卒業式
- 27日 西南濃粗大廃棄物処理組合

〔4月〕

- 1日 街角ボランティア駅前案内所開所式
- 3日 交通安全推進協議会
- 6日 岡崎桜まつり
- 18日 関ヶ原町老人クラブ連合会総会
- 19日 大岡越前祭
- 19日 関ヶ原町スポーツ少年団入団式
- 23日 議会運営委員会
- 25日 関ヶ原町子ども会育成協議会総会
- 25日 北方町議会庁舎視察
- 29日 商工会春祭り
- 28日 観光協会設立総会
- 合議会
- 大垣衛生施設組合議会
- 西南濃老人福祉施設事務組合定例会

5月議会臨時会

平成26年第2回関ヶ原町議会臨時会は、5月8日に招集され、諸条例の一部改正条例の専決処分の承認や補正予算など重要案件ついて審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。その後、正副議長の選挙をはじめ議会組織に関する一連の人事を決定し閉会しました。

主な議案の内容

☆関ヶ原町流水占用料等徴収条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めるとについて
 岐阜県流水占用料等徴収条例の改正が3月20日に公布されたため、専決処分により一部改正する条例を定めたので承認を求めます。
 ☆関ヶ原町税条例の一部を改

正する条例の専決処分の承認を求めるとについて
 個人の均等割額の税率の軽減を廃止、法人税割の税率公益法人等にかかる町民税の課税の特例、軽自動車税の税率の引き上げ等の改正を内容とする地方税法等の一部を改正する法律が3月31日に公布されたため、専決処分により一部を改正する条例を定めたので承認を求めるとです。

☆中部圏都市開発区域の指定に伴う関ヶ原町固定資産税の不均一課税に関する条例を廃止する条例の専決処分の承認を求めるとについて
 中部圏の都市整備区域、都市開発区域及び保全区域の整備等に関する法律施行令の規定により3月31日をもって不均一課税の適用が終了となるため、中部圏都市開発区域の指定に伴う関ヶ原町固定資産税の不均一課税に関する条例を廃止する条例を専決処分に

より定めたので承認を求めるとです。

☆平成26年度関ヶ原町一般会計補正予算(第1号)
 関ヶ原町ランドデザイン事業1千万円、東首塚、宝有児童公園伐採委託料653千円等、総額1,080万4千円を追加するものです。
 ☆平成26年度関ヶ原町今須農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
 総合行政情報システムの使用料371千円が予算計上不足となっていたので追加し、総額4,587万1千円とするものです。

☆損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について
 除雪車の事故に伴い損害賠償の額が決定し、専決処分により決定した額の報告がありました。

☆監査委員の選任について
 議会選出の監査委員に、室義光氏が選任されました。

各委員会の辞任・選任

正副議長の改選に伴い、次の委員会委員が変わりました。変更分のみお知らせします。

総務民生常任委員会


辞任 中川 武子
 選任 松井 正樹

古戦場跡整備計画特別委員会

辞任 松井 正樹
 選任 中川 武子

南濃衛生施設利用事務組合議会

辞任 松井 正樹
 選任 中川 武子



あなたも議会を
 傍聴してみませんか。
 6月定例会初日は
6月10日(火)
 開催の予定です。